

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年1月23日 (2014.1.23)

【公開番号】特開2013-56909(P2013-56909A)

【公開日】平成25年3月28日 (2013.3.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-015

【出願番号】特願2012-240298(P2012-240298)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/795 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/78 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

C 0 8 F 12/30 (2006.01)

C 0 8 F 20/06 (2006.01)

C 0 8 F 8/12 (2006.01)

C 0 8 J 3/12 (2006.01)

C 0 8 F 30/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/795

A 6 1 P 7/00

A 6 1 P 9/10

A 6 1 K 31/78

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/36

C 0 8 F 12/30

C 0 8 F 20/06

C 0 8 F 8/12

C 0 8 J 3/12 C E R Z

C 0 8 J 3/12 C E Z

C 0 8 F 30/02

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月29日 (2013.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者からのカリウムの除去における使用のための組成物であって、該組成物が、
スルホン基（ $-SO_3^-$ ）、硫酸基（ $-OSO_3^-$ ）、カルボキシル基（ $-CO_2^-$ ）、
ホスホン基（ $-PO_3^{2-}$ ）、リン酸基（ $-OPO_3^{2-}$ ）、およびスルファミン酸基
（ $-NH_2SO_3^-$ ）からなる群より選択される酸性基、ならびに該酸性基に隣接して配置
されている電子吸引性の置換基を含む陽イオン交換ポリマーであって、該電子吸引性の置
換基が、ヒドロキシル基、エーテル基、エステル基およびハロゲン原子からなる群より選
択され、該ポリマーが、不均一系重合プロセスによって得ることができる、ポリマー；お
よび

1 種類以上の薬学的に受容可能な賦形剤、
を含む、組成物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の患者からのカリウムの除去における使用のための組成物であって、該組
成物が、

スルホン基（ $-SO_3^-$ ）、硫酸基（ $-OSO_3^-$ ）、カルボキシル基（ $-CO_2^-$ ）、
ホスホン基（ $-PO_3^{2-}$ ）、リン酸基（ $-OPO_3^{2-}$ ）、およびスルファミン酸基
（ $-NH_2SO_3^-$ ）からなる群より選択される酸性基を有するモノマー単位、ならびに該
酸性基に隣接して配置されている電子吸引性の置換基を含む陽イオン交換ポリマーであっ
て、該電子吸引性の置換基が、ヒドロキシル基、エーテル基、エステル基およびハロゲン
原子からなる群より選択され、該ポリマーが、不均一系重合プロセスによって得ることが
できる、ポリマー；および

薬学的に受容可能な賦形剤、
を含む、組成物。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の組成物であって、前記使用が、カリウム節約作用利尿薬、アン
ジオテンシン転換酵素阻害薬、アンジオテンシン受容体ブロッカー、非ステロイド系抗炎
症薬、ヘパリン、またはトリメトプリムでの処置により引き起こされる腎不全から生じる
高カリウム血症の処置を含む、組成物。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載の組成物であって、該組成物が、カリウム節約作用利尿薬、アン
ジオテンシン転換酵素阻害薬、アンジオテンシン受容体ブロッカー、非ステロイド系抗炎
症薬、ヘパリン、またはトリメトプリムをさらに含む、組成物。

【請求項 5】

請求項 1、2 または 4 に記載の組成物であって、前記不均一系重合プロセスが、懸濁重合
である、組成物。

【請求項 6】

請求項 1、2 または 5 に記載の組成物であって、前記ポリマーが、 $-$ フルオロアクリレ
ートポリマーを含む、組成物。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記ポリマーが、 Ca^{2+} の陽イ
オン性対イオンを含む、組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記酸性基が、そのプロトン化形
態、イオン化形態、または無水物の形態である、組成物。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記ポリマーが、架橋されたポリ
マーである、組成物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記ポリマーが、ジビニルベンゼン、エチレンビスアクリルアミド、N, N' - ビス(ビニルスルホニルアセチル)エチレンジアミン、1, 3 - ビス(ビニルスルホニル)2 - プロパノール、ビニルスルホン、N, N' - メチレンビスアクリルアミドポリビニルエーテル、ポリアリルエーテル、またはこれらの組合せによって架橋された、2 - フルオロアクリル酸ポリマーである、組成物。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記ポリマーが、ビーズの形態である、組成物。

【請求項 12】

高カリウム血症の処置および/または予防のための医薬の製造のための、薬学的に受容可能な賦形剤および陽イオン交換ポリマーを含む組成物の使用であって、該陽イオン交換ポリマーが、スルホン基($-SO_3^-$)、硫酸基($-OSO_3^-$)、カルボキシ基($-CO_2^-$)、ホスホン基($-PO_3^{2-}$)、リン酸基($-OPO_3^{2-}$)、およびスルファミン酸基($-NH-SO_3^-$)からなる群より選択される酸性基、ならびに該酸性基に隣接して配置されている電子吸引性の置換基を含み、該電子吸引性の置換基が、ヒドロキシ基、エーテル基、エステル基およびハロゲン原子からなる群より選択され、該ポリマーが、不均一系重合プロセスによって得ることができる、使用。